

日曹カンタスドライフロアブル

(CANTUS DF)

登録番号 第21469号
 種類名 ボスカリド水和剤
 boscalid
 殺菌剤分類 7
 性状 褐色水和性微粒
 有効年限 5年

有効成分 ボスカリド 50.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

包装 (100g×10袋)×6箱、667g×20袋(地域限定)、1kg×10袋(地域限定)

■特長

1. 野菜類・豆類・果樹の灰色かび病、菌核病に対し発生前から発生初期の散布で高い効果を発揮します。
2. 新しい系統の薬剤であり、既存の薬剤に耐性を示す菌にも有効です。
3. 有効成分が葉内に入り、蒸散流により葉先・葉縁に移行し、散布ムラによる感染を防止します。
4. 有効成分が葉内に浸達するため、残効性や耐雨性に優れた剤です。
5. 治療効果も有しますが、孢子発芽阻害に優れ発病前から発病初期の予防的な散布が効果的です。
6. ミツバチ、マルハナバチなどの訪花活動への影響や、ハナカメムシ、クモ類などの天敵への影響は少ない剤です。

■適用病害名及び使用方法

(2020年7月22日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(l/10a)	使用時期	本剤の使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
かんきつ	灰色かび病	1,500	200～700	収穫14日前まで	3回以内	3回以内	散布
大粒種ぶどう	すす点病			収穫7日前まで			
いちご	灰色かび病	1,000～1,500	100～300	収穫前日まで	2回以内	2回以内	
ピーマン	灰色かび病						
とうがらし類	黒枯病						
トマト	葉かび病						
ミニトマト	灰色かび病						
なす	菌核病						
	すすかび病						
きゅうり	灰色かび病	1,500	100～300	収穫前日まで	3回以内	3回以内	
	菌核病						
	褐斑病						
メロン	菌核病	1,000～1,500	100～300	収穫14日前まで	2回以内	2回以内	
すいか							
にんじん	黒葉枯病 斑点病						
レタス	灰色かび病			収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
非結球レタス	菌核病		収穫14日前まで				
くきちしゃ		1,500	100～300	収穫7日前まで	1回	1回	
エンダイブ					2回以内	2回以内	
トレビス	菌核病						
キャベツ	株腐病、黒斑病						
たまねぎ	灰色かび病	1,000～1,500	100～300	収穫前日まで	3回以内	4回以内 (定植前は1回以内、定植後は3回以内)	
	灰色腐敗病						
	小菌核病	1,500					

殺菌剤 日曹カントスドライフロアブル

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数	使用方法
豆類(種実) (ただし、らっかせい、あずき、いんげんまめを除く)	菌核病	1,500	100～300	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布
あずき	さび病	1,000～1,500		収穫21日前まで	2回以内	2回以内	
いんげんまめ	灰色かび病 菌核病						
さやいんげん	赤色斑点病 さび病	1,000		収穫前日まで	3回以内	3回以内	
未成熟そらまめ							
さやえんどう 実えんどう	灰色かび病	1,500		収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
ブロッコリー	菌核病				1回	1回	
なばな	灰色かび病	1,000		収穫3日前まで	2回以内	2回以内	
食用ぎく							
プンタレツラ							
らっきょう	1,500	収穫前日まで		3回以内	3回以内		
小麦	眼紋病	60～150		収穫45日前まで	2回以内	2回以内	

△ 効果・薬害などの注意

1. 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
2. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
3. きゅうりに使用する場合、高温条件や散布後急激に乾燥すると葉焼けや日焼け果の発生を助長するおそれがあるので注意してください。
4. 果菜類、ぶどうに使用する場合、浸透性を高める効果のある展着剤や葉面液肥を加用すると、薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
5. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
6. 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△ 安全使用上の注意 

7. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
8. 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
9. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

保管：密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。